



自分に合った野菜作りでたのしみを

大淀川 佐藤 蘭子

早いもので移ろいゆく季節を感じさせてくれる大好きな秋のコスモスの花が目につきはじめました。春から心をこめ育てただだちゃ豆、米の収穫も終りほっと一息!!そして収穫の反省をしておる今日この頃です。

朝の出荷の時皆さんと顔を会わせ挨拶からはじまり、色々な生産等を学ぶ事も多く心を動かしてくれる時間です。私は、秋、冬時期はハウスで軟弱野菜と自給自足目的とし他品目の栽培に励みたい。赤かぶスライスも喜んでもらいたい・・・

生活の一部に加え出荷するつもりです。そしてしゃきっとは「ころまで元気になる店」と思っています。レシピも大変役に立ち、お客様同様利用させて頂いております。自分がない品物は買い求め、バランスのとれた料理をする事も出来ますし、第一に皆さんの商品は新鮮で美味しく、安心、安全をモットーに栽培しておりますので安心できます事は本当にうれしく思う所であります。

どうぞ よろしくお願ひします



季節の行事を楽しみましょう

小淀川 松浦 節

只今、稲刈真っ最中!
赤とんぼが群れをなして飛んでいる光景が懐かしいなあ・・・



専業農家の我が家は、農業状勢と共に変化しながらしゃきっとオープンに合わせて保健所の許可を得て農産物を中心に食品加工を始めました。稲作農家として米に愛着がありましたので、試行錯誤を重ねながら添加物を使わずおいしい庄内米だけで「純米手作りだんご」を主力商品として並べています。自分の商品作りの他にレシピ班 8 名と共に旬の食材を使った簡単レシピを月毎に作成しています。料理のレパトリーを広げる手助けが出来ればとても嬉しいです。それから気候風土や歴史に根ざした地域独自の伝統行事の「謂れ」を紹介しながら「郷土料理」を展示しています。

先日は、「中秋の名月」で秋の七草(萩、すすき、葛、なでしこ、おみなえし、藤袴、桔梗)と三宝にはだんごをお供えしてうさぎの餅つきを見ながらロマンチックにひたって、日本の風情を味わっていただきました。これからも自然の恵みに感謝しながら農家が受け継いできた行事を展示していますので、是非見に来て下さい。





コラム

厳しい残暑が続きましたが、彼岸が過ぎ、この頃は凌ぎ易くなって参りました。ようやく落ち着いてきたという感じがいたします。店内にも秋の感じられる品が多くなってきました。サツマイモ、アケビ、栗、リンゴ・・・旬の美味しさが溢れています。

今年は猛暑の夏でしたが、その間堪精を込めた努力が秋の産物として稔りました。組合員の頑張りに敬意を感じます。100日以上続くだちや豆途切れることのなかったほうれん草、今も美味しいアスパラガス。全て組合員の汗の結晶です。お客様に喜んでいただきたい、その一念です。(M)

組合員日々勉強 レシピ班活動、

しゃきっとの店内には旬の野菜に併せたレシピがおかれています。会計の時、お客様から「頂いていきます」と声がかかると、見てもらえる事が嬉しく思わず「有難うございます」と言ってしまう。

各家庭で日頃食べている料理は、調味料等手加減が多いのでレシピ作成は大変です。文章として表現する事の難しさも直面しています。素材を生かし簡単に出来、美味しい1品が作れるレシピ作成が出来ればいいなと頑張っています。旬の野菜料理の展示もしています。

お雛様、節句、大黒様等今では農家でも省略されて来た伝統料理の展示にお客様も見入っています。



端午の節句

レシピと料理

9/16 生産者農場見学会 25名参加

鶴岡地域地産地消推進協議会の協力の元に生産者農場見学会が行われました。花きハウス、ぶなしめじ栽培、大山カントリー見学金峯山の麓の谷定にてみょうが、和梨収穫体験をしました。みょうが採りは楽しく、ボランティアでも参加したいと言っていました。昼食は組合員の作った料理にわき合い合いとなり意見交換も行われました。



しゃきっと増築工事 10/3 完成

皆様がしゃきっとを盛りたててくれたお陰で増築工事に着手する事が出来ました。本当に有難うございます。完成しましたら少し広くなりお客様に喜んでもらえる事と思えます。これからも組合員、スタッフ一丸となって頑張りますのでよろしくお願いいたします。

鶴岡市からハーブ勉強会に補助金交付

ハーブ勉強会に先導的農業組織等育成事業補助金交付を受けることができました。これから栽培方法、料理法、加工と色々な面から学び、しゃきっとの目玉の一つとなる様に楽しみながら勉強し、お客様に喜んでもらえたらと思えます。

大感謝祭のお知らせ

10月21日(日) AM9:30~PM4:00
もち振る舞い・果物の振る舞い
500円お買い上げの方
600名様にお花プレゼント